

てしお

第 127 号
平成 21 年 11 月

議会だより



らくらくボールリレーの一幕（らくらくスポーツ大会／11月5日撮影）

目次

○第8回町議会定例会・補正予算審議ほか	2頁
○一般質問（4氏6件）	
・石山議員「中山間事業」	3頁
・川端議員「指定有形文化財」	4頁
・渡辺議員「収納率向上対策」	4頁
・遠藤議員「新型インフルエンザ対策」ほか2件	5頁
○決算審査特別委員会の審議	8頁
○町づくり懇談会	10頁
○条例改正、議会日誌など	12頁

第8回天塩町議会定例会

9月定例会は、9月15日から17日までの3日間の会期で開かれ、一般質問のあと20年度各会計決算（審査特別委員会で審査）、国保条例の一部改正等のほか、21年度補正予算5件、意見書1件、町功労者の同意などを審議し、原案のとおり可決しました。

【振老生活センター解体】

遠藤議員

10万5千円も不用になっているが、

経済課長

予算は200万でしたが、再度設計したところ129万円、そして入札した結果94万5千円となり大幅に減額となりました。

国保会計

【疾病予防費】

遠藤議員

160万円は、特定健診と特定保健指

一般会計 補正予算

一問一答

一般会計

【子育て応援特別手当】
遠藤議員

対象者と年齢について。

福祉課長

昨年は第1子が該当になりません

一般会計補正予算（第4号）

歳入	単位：千円
子育て応援特別手当交付金	3,036
前年度繰越金ほか	8,074
土木債	33,000
計	44,110

歳出	単位：千円
姉妹都市親善訪問団派遣	△ 2,402
障害者自立支援費等返還金	1,786
子育て応援特別手当支給事業	3,038
振老生活改善センター解体	△ 1,055
しじみ資源保護対策事業補助	2,264
商工振興事業補助金	3,050
天塩港湾建設事業	33,000
中体連体育大会参加補助金	1,229
予備費	3,200
計	44,110

国保会計補正予算（第1号）

歳入	単位：千円
国・道負担金	1,251

歳出	単位：千円
保険給付費	1,082
保健事業費	1,600
予備費ほか	△ 1,431
計	1,251

道路整備に関する意見書



- 高規格幹線道路の未着手区間や基本計画区間の早期事業化を図ること。
- 除排雪や適時適切な修繕など増大するストック維持に対する支援の拡充を図ること。
- 今後の事業評価に当たっては、救急医療、観光、災害対策など総合的に評価すること。
- 地域活力基盤創造交付金制度のさらなる充実と必要額の確保を図ること。
- 地方道路整備臨時貸付金制度の維持・拡充を図ること。

導事業という説明であるが、どう
いう内容か。

福祉課長

事業内容は、運動療法など定期的
に講師を招き事業を開催します。
当初、40万円でしたが、補助金が
使えることになり200万円とし、事
業規模を拡大しました。

遠藤議員

対象者は。

福祉課長

40歳以上になります。



石山 直継 議員

中山間地域等直接支払交付金事業は、これまでどのような事業を行い、その成果は得られたのか。また、施設・作業機等も導入されてきたが、管理はどうか。進まぬ世代交代」報道によると「進まぬ世代交代」

質問

一般質問

石山 直継 議員

中山間事業・作業機の 使用料を徴収しては 町 農家の負担に配慮し 長 協議してみたい

「脱落発生の恐れ」と取り上げられているが、天塩町はどうか。
この事業に廃プラ処理を掲げているが、計画内容と進捗状況は。

町長

この事業は、12年度から第1期、17年度から第2期として実施され、現在、22年度からの第3期の議論が農水省で行われています。
耕作放棄地の発生防止のため、農業者個々への現金の直接支払交付事業と、集落協定による共同取組事業に区分されています。
成果ですが、どの取組みも役員代表者会議で協議したものを各農家地区町内会から選出された24人の役員リーダー会議で慎重審議し決定していますので、自ずと成果があったものと解釈しています。

「進まぬ世代交代」ですが、農水

省のアンケート調査で集落協定役員の平均年齢は59・5歳、5年間で4.7歳上がり、ほとんどリーダー交代がしていないという報道でした。天塩町では平均年齢は53・1歳で、5歳上がった結果になり「進まぬ世代交代」に当てはまりますが「脱落発生の恐れ」は、集落の単位が本州のように、小規模集落で活動しているのとは違い、天塩町を一つの集落として活動していますので、その事態にはならないと考えています。

この事業は非常にいい制度だと思いますので、町としては、新しい政

権と協議をしていきます。

副町長

施設は、倉庫1棟とバンカーサイロ型枠一式があり、集落協定事務局が管理しています。トレーラーハウス・スーパーハウス各1棟は、後継者対策協議会に無償貸付し、新規就農予定者・農業実習生等に利用される予定です。作業機は全てコントラクター事業に無償貸付しています。
廃プラ処理は、ラップフィルム処理の助成事業として、処理費の2分の1以内を助成するもので、計画は200トンです。

質問

10年間の総事業費はいくらか。
作業機、バンカーサイロ等の無償貸与の考え方と、トレーラーハウス



▲北更岸にあるスーパーハウス

・スーパーハウスの管理はどうなっているのか。
事業の成果が上がったと言っているが、具体的にどうか。

経済課長

10年間の事業費は、第1期は5億7千146万円、第2期5億6千511万円、合計で11億3千157万円です。
作業機の無償提供等は、リーダー会議によって決定されており、利用者側が安く利用できるよう設定されており、修理費は中山間集落協定の管理のもと支出します。

トレーラーハウスは北川口に1棟あり、現在は空いています。移動費用に数十万円かかるため、期間をおいています。スーパーハウスは北更岸に1棟入りまだ利用はありません。
事業の成果としては排水路・農道の草刈・整備、漏電防止整備、耕作放棄地の保全、作業機の共同購入事業、牛舎周辺の舗装工事、防犯灯の設置などが実施されました。

質問

トレーラーハウス、作業機は、将来も考えて少しでも使用料をとるべきだと考える。

町長

使用料は農家の負担となりますから、農業経営が大変な時代ですので、配慮をしながら協議してみたいと思います。



川端 英嗣 議員

一般質問 川端 英嗣 議員

厳島神社を文化財に指定しては 町民の意見を十分に 町長 聞いて進めたい

質問 天塩厳島神社は、小堂を建ててから204年、現在の社殿については約100年と、大変長い歴史のある神社である。しかも、天塩国で最初にできた一の宮神社でもある。神明造という道内で士別と天塩だけにしかない大変珍しい本殿形式のものであり、そ



▲天塩厳島神社

の本殿が前面畳敷きという、ほかになく大変珍しい建造物でもある。歴史価値の高い建造物を、天塩町指定有形文化財に指定して残していく考えはないか。

町長 神社の社殿については、町民からも様々な意見を聞いています。現在の厳島神社は、昭和17年に改築されたもので、既に67年が経過をしています。神社境内の「狛犬」と本殿内にある「ご神体」は、かなり貴重品であると言われており、貴重な文化的財産と認識をしています。

町教育委員会では、先に道教委と道開拓記念館に出向き、国の指定、道の指定について協議をしてきましたが、道教委では、国・道ともに指

定には非常に厳しいハードルがあるということでした。

なお、狛犬とご神体について、国の登録制度に登録する場合、専門家による鑑定調査が必要になり、手続き上、時間がかかるということです。町の文化財として厳島神社を指定するためには、町文化財保護審議委員、町議会、町民の意見を十分聞いて進めたいと思っています。

質問 狛犬は道内最古で「文政の狛犬」という大変珍しい狛犬であり、エジプトのスフィンクスも遠縁に当たると言われているそう。社殿に向つ

一般質問 渡辺 修勝 議員

収納率向上対策本部の機能の発揮を

町長 総がかりで努力します

質問 1点目、収納率向上対策本部の具体的な活動状況として、各課長が何回活動しているのか。
2点目「差押えも視野に入れる」というのではなく、差押えという牽制球を投げなければ効果は出ない。質権設定など、もっと強い姿勢で臨む必要があると思うがどうか。
3点目、完納している人の中には、借入金をしてまで完納している人達



渡辺 修勝 議員

町長 歴史の長い天塩町には、先人が残してくれた貴重な財産があり、特にこの神社は中でも最古のものだと思います。
文化財としての範囲の中で検討しながら、積極的に解決に向けて取り組みたいと考えています。

て真っ直ぐ伸びる参道と、鎮守の森に囲まれた威容を誇る景観は、全てが天塩町のすばらしい財産であると言えらる。
有形文化財として後世に残していく必要・義務があるのではないかと。

もいる。公平性を図るためにも、借入金をして人達の完納額に相当する利息分を減免できないか。

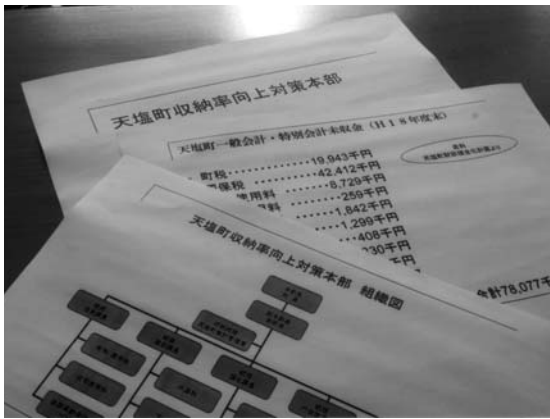
町長

対策本部は、町長、副町長、各課長が中心となって徴収方法、徴収する日、臨戸訪問、分割納付相談、呼び出し、納付誓約書作成、差押えなどの具体的な協議をしています。

私自身も、誓約書などの約束不履行の滞納者に対し、差押えを前提とした納税督促を行っています。今後も各課で連携して、滞納額の減少に努力したいと思います。

副町長

課長の徴収回数は、昨年12月から総務課長が3回、行政改革課長3回、福祉課長3回、経済課長4回、住民課長11回、企画商工課長1回です。そのほか、住民課長は町税等で75回程度、福祉課長は保育料等で5件臨



▲収納率向上対策本部資料

(単位：千円)

●町税等主な滞納額

	20年度	19年度	増減
個人町民税	10,424	11,165	△741
法人町民税	313	230	83
固定資産税	12,347	10,627	1,720
軽自動車税	165	111	54
保育所	925	1,220	△295
住宅使用料	9,506	9,189	317
国保税	45,373	42,582	2,791
水道料	1,375	2,459	△1,084
下水道料	254	782	△528
介護保険料	514	546	△32
計	81,196	78,911	2,285

戸訪問し、納入効果を上げています。不動産の差押えは、今回1件差押えをしようと協議しています。

質権は、借入金に対する担保として設定されるものであり、税金として、土地建物の差押登記は難しいと考えています。

借入金の利息分の減免ですが、現制度ではありません。地方税を納税することが困難である場合には、その全部、または一部を徴収しないこととなっていますので、制度上できないものと考えています。

質問

課長の出勤回数がばらばらである。対策本部を一つのチームとして、全課長が交互に対応し、手腕を発揮すべきだ。

先般、収納率対策本部から広報が回覧で周知された。この中で「差押

えも視野に」収納率向上を図るとしているが、なぜ「差押えをする」とはつきり言い切らないのか。

質権設定等ではできなくても、これに類した契約はできると考えるが、対策を考えるつもりはあるのか。中には担保として、生命保険証書を質権設定している人もいます。税法上で定められているとおり行えば、未納・滞納は出ないはずだ。

利息等の減免はないということから、借入れして納入する必要はないと理解をした。しかし、完納と未納の公平性をどう図るのか、再度伺う。

町長

対策本部は、総がかり的な形でやって行きたいと考えています。広報等では今後「差押える」と言いきたいと思っています。所得が下がって納められない人については減免の制度もありますから、十分に勘案しながら、効果ある納税に結び付けたいと考えています。

借入れままでして納めていただいていることについて、本当に深く感謝を申し上げる次第です。

質問

住宅の収納率が87・8%と、前年度を下回っている。町長はどんな手を打とうとしているのか。

町長

公営住宅料の未納は、本人が払えなければ保証人の給料も差押えるという態度で臨んでいます。今後とも、

完納に向けて保証人をフル活用していく方向で努力していきます。

一般質問

遠藤 功 議員

新型インフルエンザ予防接種費用の独自対策を

町 緊急事態なので配慮を
長 考えたい



遠藤 功 議員

質問

新型インフルエンザは、国内では不幸にも死亡者も出ている。本町における具体的な対応計画と、予防対策等について伺う。

町長

大変憂慮すべき深刻な事態と認識をしています。本町は、町の判断で地元保健支所長と相談し、4月28日に第1回の新型インフルエンザ対策会議を開催しています。

その後、厚労省が示した新型インフルエンザ対策マニュアルを参考に、5月11日に第2回、7月3日に第3回の対策会議を開催し、各課の情報共有と意思統一を図っています。

副町長

役場庁舎や各施設では、来訪者に手洗いの協力のため、アルコール消毒剤を置くなどの予防対策を行っています。

病院では、新型インフルエンザの症状がある方から電話を受けた場合は、必ずマスクを着用の上、内科外来を受診するよう説明しています。

質問

住民に対する注意喚起は、回覧以外にどのような方法を考えているのか。各施設のアアルコール消毒等の設置状況はどうなっているのか。

病院での二重感染を防ぐ対策は考えられているのか。

また、国で定めたワクチンの優先接種対象者に対し、町内にどう呼びかけていくのか。

福祉課長

回覧、チラシ、広報を繰り返し実施し、会議などあった場合に注意喚起をしていくという方法しかないと思

います。管内でも、よい周知方法が見つかっていない状況です。

消毒剤は役場庁舎1階、2階、ふれあいセンター、保育所に置いていますが、品切れの状態であり十分に配置できない状況です。今後更に、ほかの施設にも、十分配置する方向で検討しています。

教育長

学校関係では、各小中学校には昨日、地域貢献として留萌管内の業者から、うがい薬とアルコール消毒剤の配付を受けたところです。

病院事務長

新型の患者は、幸いに発生していません。

外来の診察室を分ける考えありませんが、蔓延してきた時点で院内会で協議したいと考えています。



▲インフルエンザ用治療薬、タミフル、リレンザ

タミフルは、必要量に応じて供給できる体制にはあります。

ワクチン接種の優先ですが、国の動きに合わせ、適性に対応していきたいと思えます。

院内感染予防ですが、仮に患者が発生し入院が必要となった場合、病室を分けるのは非常に難しい部分があり、先生の考えでは、センター的な病院、留萌、稚内、名寄に引き受けてもらうことを考えています。

質問

各施設にアルコール消毒剤の設置が進んでいない。早急に設置するよう強く求める。

住民周知に、なぜ防災無線を使わないのか。

接種費用について、町が独自の対策を講ずるに値すると思うがどうか。介護職員にもぜひ、2次感染を防ぐよう対策を講じるべきだ。

町長

対策会議は、おそらく留萌管内で最初に開いたのは天塩だと思えます。そのぐらい敏感にやっています。大量に発生し、センター病院も受け入れられない場合は、自分の町の病院で守らなきゃならないというのが実態です。

各施設に、消毒薬を配置するように全面的に統一していきたいと思えます。今後も、予防の徹底と、国の指導と整合性を合わせながら、万全を期したいと思います。

防災無線の使用は、初めは恐怖感をおおる心配から差し控えていたが、今後検討します。

ワクチン等の経費について、今は緊急事態ですから、配慮を考えていきたいと思えます。看護職員、介護職員も含め、危険は伴いますから対策を講じたいと思えます。

一般質問 遠藤 功 議員

地上デジタル化の財政支援を国に要望すべき

町長 北海道町村会等に提言していきます

質問

テレビ放送は、23年7月24日にデジタル放送に完全移行され、アナログ放送は見られなくなる。

総務省は「公共施設の地デジ対応計画」に沿って、22年12月までに災

害時に避難所として使用される公共施設のデジタル化が義務づけられているが状況はどうなっているのか。

住民の負担軽減措置のため、国、道に対し、財政支援を要請する必要があると考えるがどうか。

町長

当地区におけるデジタル放送は、21年1月27日にNHKが知駒デジタル中継局を開局しています。町内の公共施設では、小中学校のテレビをデジタル対応に変えていきます。

公共施設のデジタル化は、災害対応の重要度の高い施設のテレビを優先して改修を進める考えです。

住民負担軽減については、全国的なことであり、道町村会等に提言をしていきたいと思えます。

質問

これは国が勝手に電波を変えた問題だ。住民の負担軽減措置も、何ら情報が流れてこない。市町村として大いに声を上げて、何とか国からの財政支援を取る必要がある。

2016年に消防無線もデジタル化される。今の無線で十分使えらると、各消防は皆抵抗している。これも待ったなしで、膨大な金がかかる。

整備計画はいつまでに作るのか。

枝幸町では、全4千世帯を光通信網でカバーする計画をしている。総事業費は31億4千万円で、そのうち24億2千万円が国、残りは町の一般財源で、実質的な負担は2億2千万

円とっている。これを検討する余地はあるのではないか。

副町長

計画は11月までに作っていききたいと考えています。

公共施設には11台のテレビがあります。施設によってアンテナ、チューナー、テレビの交換などをやっていきたいと思えます。

企画商工課長

光情報通信網は、新聞では非常にいいように見えるんですが、災害によつて寸断されるという落とし穴が

あると思っています。

本町では約10億円かかると言われており、このうち国は3分の1で3億6千万円にしかなりません。7億2千万円が町の持ち出しとなります。

町長

消防の無線は、北留萌消防組合が中心に、各市町村の負担金を今、試算をしている状況です。

質問

消費者保護対策として、国では本年9月1日、消費者を被害から守る「消費者庁」を発足。道では、全市町村が紛争解決できる窓口設置のための専門相談員養成支援を3年間行うとしている。

被害者救済と紛争解決のため、専門相談員の養成と相談窓口の設置は、必要不可欠と考えるがどうか。

今までの消費者被害の発生状況と防止対策はどうなっているのか。

副町長

道の消費者行政活性化交付金事業により、今年度から研修会への参加を考えています。専門相談員の配置については、今後検討していきます。本町では、消費者相談窓口を住民課に配置し、本年2月にネットワー

クづくりとして、道内35番目となる「消費者被害防止連絡協議会」を設立しています。

被害の発生状況は、窓口や電話による相談は年、数件ありますが、被害内容件数については把握していません。留萌支庁や道の消費生活センターに相談している人は20年度で14名いました。

被害防止対策として、悪質商法等の情報など、道、道警、道消費生活センター、町消費者協会、近隣市町村等と連携を密にし、防災無線やPRチラシで町民に周知しています。

質問

将来的に専門的な相談員の配置を検討したいということだが3年間しかない。何名研修に出すのか。

相談はあるが被害を把握していないというのは大変不安である。相談窓口、訴訟に耐えうる専門的な職員配置をどの年次で考えるのか。

副町長

研修会へは、町職員と消費者協会合わせ5名を予定しています。

町長

相談員の配置については前向きに検討するとともに、関係機関と協議を進めていきます。

一般質問

遠藤 功 議員

消費者保護のための 専門相談員の配置を

町長 関係機関と協議し 進めていきます

決算審査特別委員会

9月15日～9月17日

平成20年度各会計決算は、決算審査特別委員会（中嶋委員長）に審査を付託し、本会議を休会し集中的に審議しました。その審議内容を紹介します。

●雄信内へき地保育所使用料
遠藤委員
収入未済額、8万3千円の内容は、福祉課長
件数は1件で、既に5万数千円入っています。

●土地・建物貸付収入
遠藤委員
未済額、19万5千円ほどあるがその内容は、行政改革課長
借地料が3件です。現在、所在不明で、関係者と接触しています。

●財産売却収入
遠藤委員
町有地をネット公売しては、行政改革課長
積極的に売払いを図ります。

●有価証券売却収入
遠藤委員
売払収入60万円は何か。行政改革課長
酪農振興公社の株を1株は1万円
で、公社の役員に譲渡しました。

●雇用促進協議会の事務費
遠藤委員
国の委託事業である。役場庁舎の経費を使っているのではないのか。企画商工課長
協議会で支出していますが、電話料だけは厚労省の見解を聞かないと判断できません。

●定額給付金
遠藤委員
21年に何人分繰越したのか。副町長
新しい職員のものになると役員会で協議されています。

●軽自動車税

遠藤委員

滞納繰越5万7千円の内訳は、住民課長

10名、11台です。

渡辺委員

種類は、住民課長

貨物6台、乗用5台分です。

●保健体育使用料

川端委員

予算140万円に対し91万7千円の収入になった理由は、

教育長

スポーツセンター、運動公園、プール、スキー場の4施設分の利用者数が減ったためです。

●歴史資料館

渡辺委員

コクジラの化石を前面に出すなど価値観を上げる考えは、教育長

ホームページ、パンフレットでPRしています。入館増に務めます。

●財政健全化と財源確保

渡辺委員

値上げで、財源確保につながっていないが、

企画商工課長
鏡沼公園では5千人ほど利用者が減りましたが、改定により10万ほど増えています。改正しなかった場合には70万ほど落ち込みます。

●ふるさと応援寄附金の状況

(20年度末 単位：千円)

寄付金指定項目	金額
小学校改築	360
しじみ資源保護	100
郷土文化保存	0
川口遺跡保存	0
次世代育成	20
その他	1,330
計	1,720

住民課長

822人で、9月14日まで798人に支給し、未申請が24人います。

●保育所の灯油流出事故

川端委員
事故の原因は何だったのか。

福祉課長

埋設配管の老朽化が原因でした。現在は屋外にタンクで対応しております問題ありません。

●冬期就労対策事業

遠藤委員

何人、就労できたのか。

企画商工課長

労務延べ日数105日で、実質は15人、1人平均7日の稼働でした。

●ヘルパー協議会補助金

渡辺委員

稼働率が上がっているのに、農家の農休日が定着してない。本来の補助金の趣旨に沿っているのか。

経済課長

ヘルパーが不足をしています。協議会からは募集を早期にやると報告を受けています。

●酪農振興基金の利用率

遠藤委員

利用率が低調である。1億数千万も基金として残しておくのが妥当なのか。

町長

窓口である農協では、慎重に借入の判断をしています。農家のために、有効に使っていく考えです。

菊地委員

酪農振興にいろんな懸案事項ある時代に即応した使い方を考えては。

町長

農業情勢がいつどう変わるかわかりません。そのためには確保しておくことが大事だと思います。

●トド被害対策

森委員

駆除した事実はあるのか。

経済課主幹

天塩の前浜には岩場がないので駆除が難しい状態です。駆除実績はありません。

●パンケ沼の底質改良試験事業

森委員

一部、覆砂を開発がやっているが、今後は町で対応していくのか。

経済課主幹

あと4年間で35haを進める計画で、水産庁の補助事業に手をあげる考えです。

●道の駅の直売所

川端委員

ハウスはリース契約終了後、どうなるのか。2年で100万円は費用対効果から見ると疑問である。

消費者のニーズ、リサーチはできたのか。

企画商工課長

買取りとなります。20年度は42日間の計画のうち15日、36%の利用率です。

消費者のリサーチはできませんでした。

●財政健全化と消防組合負担金

渡辺委員

財政健全化計画の中で消防組合分、税金の削減がある。町単独の場合との経費の比較はしたのか。

副町長

今度、デジタル無線になるため、町単独ではその分、大変なお金がかかります。経費の比較はしていません。

町長

消防組合と協議をし、正確な答えをしたいと思います。

●社会教育施設（旧学校）

遠藤委員

年間の維持経費がどのくらいか。将来的にインターネット購買などで財産の処分をする考えは。

教育次長

維持費は7施設で約63万円です。

町長

何らかの形で処分をしていくよう再検討し方向性を出していきます。

平成20年度 天塩町各会計決算総括表

単位：千円

会計名	予算現額	歳入				歳出			差引額
		調定額	収入済額	不納欠損	収入未済	支出済額	翌年繰越	不用額	
一般会計	4,365,808	4,283,595	4,249,122	479	33,994	4,191,740	147,970	26,098	57,382
国保会計	508,000	554,700	508,516	811	45,373	499,332		8,668	9,184
水道事業会計	265,000	267,603	266,228		1,375	254,858		10,142	11,370
老人保健会計	77,360	73,733	73,733		0	69,714		7,646	4,019
下水道会計	194,000	195,203	194,949		254	193,596		404	1,353
介護（保険）	330,573	337,731	337,217		514	325,698		4,875	11,519
介護（サピス）	299,732	300,216	300,216		0	298,268		1,464	1,948
後期高齢者	71,549	71,442	71,391		51	71,021		528	370
合計	6,112,022	6,084,223	6,001,372	1,290	81,561	5,904,227	147,970	59,825	97,145

町づくり懇談会

天塩町議会として、今後の議会の方向性と、広く町内会から意見、要望を聞き、町政に反映させようと、議会改革特別委員会（森委員長）からの要請で7月22日、町づくり懇談会を開催した。

議会議員全10人と、町内会からは町内会連合会長の小林氏をはじめ、各町内会から約40人が出席。財政健全化対策や観光牧場への対応、また議員定数についても質問が出されるなど、活発な意見交換が行われた。



▲活発な意見・要望が出された懇談会

【道路の段差】

・7丁目と8丁目の縦道路の歩道は、段差が厳しく、お年寄りが車を押しながら歩けない。

対応

9月4日、産業厚生常任委員会で町長とともに現場を視察した。（北産士・円山地区の町道も視察）

【ふれあい観光牧場】

・生き物を飼うとなると危険がある。事前の話が、近隣の住民に一つもない。

・動物が逃げて怪我した場合、町が責任をもつのか。

・3年間は補助があるというが、10年先のことを考えたのか。

・観光にするには、相当数の生き物がいないと観光とはならない。この時代に果たして・・・。

・もっと優先的にやるべきことがあるのではないか。舗装になつていない砂利道を一部改良など。

・今の意見を、町に下げてやったらどうか。

・これだけ議論されているが、内容説明は何もされていない。

対応

町に対し、住民に対し説明するよう要請。

【財政健全化計画】

・町民スキー場は、08年度に廃止となつていたが、一部の要望で存続することになった。存続になつた詳細を説明していただきたい。一部の要望で撤回してしまつたのであれば、水道料金も見直していただきたい。15%強の値上げである。せめて3分の1でも。

【川口基線の地権者】

・川口基線3号で、春からさつまいもも長いもを畑で始まつているが、地主は何も知らないという話だが。

対応

町に対し、地域住民に対し説明するよう要請。

【補助事業の適格性】

・NPO法人清流の会はどんな法人で事務局がどうなつていいのか。

・観光協会は、観光牧場の施設設置を受けられる体制にあるのか。確認申請、固定資産税などチェックを進めてほしい。雇用保険、労災に任意団体が入れられるのか。

・法人の運営主体、契約、地主など、基本的な機能がチェックされていない。議会の仕事をしていない。

町側も何もしていない。



▲懇談会で挨拶する草刈議長

【議論の場の継続と情報公開】

- ・議会と町側は、大所高所で町づくりの議論してほしい。町内会連合会と話し合った要望を、議員も議論してほしい。こういった議論の場は続けてほしい。
- ・議会だよりもっと、いろんな議員の発言を広く町民に知らしめるべき。町からの提案を議会が町民に教える場を作る必要がある。政策決定の優先順位が見えない。

【収納対策と本部】

- ・毎年1千万円くらいのプラスになり、8千500万円の滞納額になった。これをどう考えているのか。
- ・対策本部は全然機能していない。何年も同じ取立ての方法だ。滞納者には、公共の場でペナルティを与えるだとか、いろいろな方法を加えなければならぬ。
- ・完納する者が楽で、滞納するものだけが風当たりが強いという認識では公平性にかける。これは町民の義務で払って当たり前である。

【高齢化社会への対応】

- ・全国よりも速いペースで高齢化が進み10年後、町や集落の機能が麻痺してしまう気がする。
- ・現在は、民生委員、社会福祉協議会などあまり横の連携がなく、独自に活動している。これからは、町内会も一緒に参画し活動しなければならぬ。議員も、考えていく必要があるのではないか。

【農業研修センターの設置】

- ・第1次産業である農業、漁業の研修センターを作り、若い人達を呼び込む施設を作れないか。

【支庁再編】

- ・支庁編成により、上川支庁か、宗谷支庁か、そういう検討会はされ

ていたのか。議会ではどう判断しているのか。

【議員定数】

- ・人口も相当減ってきた。役場も行政改革で縮小している。議員定数をどう考えるのか。

対応

議会改革特別委員会では、来年3月ぐらいに結論を出す方向である。

【最後に】

- ・夕映に対し、町は年間、どれくらいの金額を出されているのか。ずっと継続していけるのか。
- ・これを今後続けるのであれば、テーマを絞った方がいいのでは。



▲歩道を確認する産業厚生常任委員会

議会日誌

7月

- 25 自衛隊稚内分屯基地開庁55周年記念式典〔稚内市，議長〕
- 30 渡部第2師団長を囲む会〔留萌市，議長〕

8月

- 6 議会改革特別委員会〔全委員〕
和寒町議会との研修交流会〔全議員〕
- 14 天塩町戦没者追悼式〔議長・議員〕
- 15 母なる川祈願祭〔議長〕
- 17 議会広報研修会〔～18，札幌市，2委員〕
- 25 全員協議会〔全議員〕
- 28 総務文教常任委員会〔全委員〕
- 29 第1特科団・北千歳駐屯地創隊・開庁57周年記念式典〔～30，千歳市，議長〕

9月

- 1 管内町村議会議員研修会〔遠別町，全議員〕
- 4 産業厚生常任委員会〔全委員〕
- 5 2009郷土の里づくりサングラム植樹会，北部方面施設隊1周年・南恵庭駐屯地創隊57周年記念式典〔～6，下川町ほか，議長〕
- 8 議会運営委員会〔全委員〕
全員協議会〔全議員〕
- 10 天塩町敬老会〔議長・議員〕
- 15 第8回町議会定例会〔～17，全議員〕
- 26 衆議院議員小平忠正さんを囲む集い〔議長〕
第23回札幌雄信内会〔～27，札幌市，後藤議員〕

10月

- 4 吟友会創立35周年記念吟詠大会〔議長〕
- 7 全員協議会〔9議員〕
- 13 産業厚生常任委員会所管事務調査道内視察研修〔～16，斜里町ほか，全委員〕
- 14 前初山別村長阿部稔氏村葬〔初山別村，議長〕
- 17 北部方面隊57周年記念祝賀会〔～18，札幌市，議長〕
- 27 総務文教常任委員会所管事務調査道内視察研修〔～30，中札内村ほか，全委員〕

11月

- 3 天塩町表彰式〔議場，議長・議員〕

条例改正

○病院事業の設置等

整形外科医師の着任に伴い、診療科目に整形外科の追加と、病床数の内容を変更するもの。

一般病床30床（改正前22床）
療養病床18床（改正前26床）

【適用期日】 8月1日

○国民健康保険条例

出産育児一時金に関する経過措置が設けられ、現在35万円を10月1日から23年3月31日までの間に出生した場合に39万円給付するもの。

【施行期日】 10月1日

※次の4項目は、湧別町と上湧別町が10月5日、町村合併することにより変更するもの

○道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

○道市町村総合事務組合の規約の変更

○道市町村職員退職手当組合の規約の変更

○後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少の件

同意

功労者

○宮武 守也 氏（72歳）

佐賀県唐津市

○太田 秀吉 氏（79歳）

天塩町字サラキシ

人権擁護委員

城岡 眞澄 氏（57歳）

天塩町字更岸

固定資産評価審査委員

高橋 良一 氏（60歳・再）

天塩町字タツネウシ

傍聴しませんか

議会を

手続きは簡単。
受付で名前を書いただけです。